

## 感染制御における薬剤師の役割と実際

長崎大学病院 薬剤部  
北原隆志

2009/6/30



## 長崎大学病院における感染制御体制・状況

### 薬剤師の感染制御への関与

抗菌薬使用状況調査・報告  
抗菌薬使用許可・届出  
抗菌薬適正使用(TDM症例)  
洗浄剤・消毒剤選定

### 地域活動への関与

### 薬剤師の知識・技能の向上への取り組み

2009/6/30



## 長崎大学病院での院内感染制御に関する組織構成

院内感染対策委員会(ICC)  
病院長・感染制御教育センター長、検査部長、薬剤部長、看護部長、事務部長等

ICC ⇒ 意思決定機関

### 感染制御チーム(ICT)

感染制御教育センター(NICE)  
センター長、副センター長、専任ICD1名、ICN1名、事務職員1名、**薬剤師1名**、臨床検査技師1名

ICT ⇒ 実働部隊  
NICE ⇒ 実働部隊の中心  
LD ⇒ 各部門代表医師  
LN ⇒ 各部門代表看護師

各病棟リンクドクター(LD)  
リンクナース(LN)、**薬剤師**、コメディカル、事務

2009/6/30

3



## 抗菌薬使用状況調査・報告

## 抗菌薬使用許可・届出

## 抗菌薬適正使用(TDM症例)

## 洗浄剤・消毒剤選定

2009/6/30



## 抗菌薬の使用量調査



使用量を継続的に調査することは、院内における抗菌薬の使用状況の把握に有用である。



使用量を調査し院内会議において報告することで、不適切な使用の抑止力となる。

2009/6/30



## 抗菌薬の使用量調査



継続して行うことで急な使用量変化のみならず、だだかな使用量の変化を把握することができる。



前年度同時期との比較も必要であるため、調査結果は1年間以上について示したほうが良い。



調査結果から使用量の増加の認められた診療科等に対してICTなどを通じてヒアリングを行う。

2009/6/30



## 病院機能評価 ver.5

### 2.6.1.4 抗菌薬の適正な使用を促すシステムがある

- ①適切な採用抗菌薬一覧が整備されている
- ②抗菌薬使用に関する院内指針が整備されている
- ③特別な抗菌薬(カルバペネム系やバンコマイシンなど)を使用する際には許可制、または届出制になっている
- ④外科的予防投与が適正に行われるように院内指針が定められている

2009/6/30



## 長崎大学病院における使用届(リネゾリド)

2009/6/30



## 第55回日本化学療法学会総会 ワークショップ3 適正抗菌薬療法に対する医師と薬剤師の連携

ICTにおける薬剤師の活動から  
抗菌薬使用量の減少は必ずしも耐性菌を減らせない

小林義和、第55回日本化学療法学会総会(2007年)にて発表

2009/6/30



使用量の減少だけではなく、抗菌薬の薬物としての特徴を知った上で、適正使用が必要である。



薬剤師として抗菌薬の適正使用のための情報提供

2009/6/30



歯科部門でセプトル水(0.5%亜硝酸ナトリウム含有0.1%塩化ベンザルコニウム)をスチールバー、ステンレスバーの洗浄に使用

- 洗浄に消毒剤を用いる必要はない
- 4級アンモニウム塩を用いた場合、タンパク質の固着が問題



洗浄に用いる洗浄剤の変更を提案

2009/6/30



2009/6/30



- ①血液と消毒薬を混合すると血液中蛋白質がゲル状または遠心操作により沈殿物を形成するほどに変性した。
- ②消毒薬に浸漬されて変性した蛋白質は酵素洗剤およびアルカリ性洗剤にてほとんど洗浄されなかった。
- ③グルタールアルデヒドによって変性した蛋白質はウオッシャーディスインフェクタでも洗浄されなかった。
- ④グルタールアルデヒド、過酢酸、オルトフタルアルデヒドおよび塩化ベンザルコニウムに浸漬されて変性した蛋白質は超音波洗浄でも洗浄されなかった。
- ⑤洗浄以前または不十分な洗浄後に消毒薬に浸漬することはその後の洗浄の障害になるため行うべきではない。

## 長崎県下における薬剤師への 支援活動

長崎県病院薬剤師会(以下、県病薬)では、会員の支援および関連分野のレベルアップを目的として、ワーキンググループ(以下、WG)を設置した。

2009/6/30



## これまでの活動内容

～ WG構成メンバー ～



2007年

1月 第一回感染制御研修会  
第1回感染制御WG会議

3月 第2回感染制御WG会議

4月 長崎県病院薬剤師会会員施設への  
アンケート調査

5月 第3回感染制御WG会議

7月 第二回感染制御研修会  
第4回感染制御WG会議

メーリングリストの作成

9月 第17回 日本医療薬学会ポスター発表

11月 第5回感染制御WG会議

2008年

2月 第三回感染制御研修会  
第6回感染制御WG会議

2009/6/30

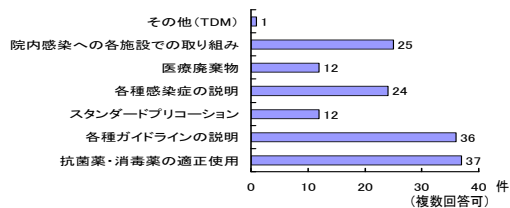


## 第1回感染制御研修会アンケート結果(後半)

(研修参加者52名よりアンケート回収)

- \* 研修会は2回/年、土曜日の午後開催
- \* 特別講演(1題)・一般演題(3題)を基本。

### 《 取り上げてほしいテーマ 》



2009/6/30

15



## 長崎大学病院 感染制御教育 センターの 地域への働きかけ

第1回 長崎感染対策ネットワーク講習会 開催について

場所：長崎大学医学部 真砂会館1階 専修ホール (第2回同様)

日程：2009年1月17日、18日

内容：長崎県内医療施設対象の施設内感染対策基礎知識および実施方法の向上を期した講習会

第1回 講習会の目的：  
感染対策に必要な基礎知識の習得を目的とし、特に感染対策の基本となる「施設整備」に必要なサーベイランスを実施できること。

参加人数：定数30名  
(30名を超える場合は、届け出順、地域的ばらつきなどを考慮して調整を行います)

受講費等：自己負担  
参加料：サキスト代 3000円のみ

上記内容にて、第1回長崎感染対策ネットワーク講習会を開催いたします。詳細は別紙をご覧ください。なお、ご不明な点に関するご質問は FAX、あるいはEメールにてお受けいたします。貴院、アドレスは別紙を参照ください。

事務局  
長崎大学医学部・医学部附属病院 感染制御教育センター  
部長 渡辺 真太郎

2009/6/30



| 第1回長崎感染対策ネットワーク講習会 プログラム |         |                 |         |
|--------------------------|---------|-----------------|---------|
| 2009年1月17日 第1日目          |         | 2009年1月18日 第2日目 |         |
| 時間                       | 内容      | 時間              | 内容      |
| 8:30-9:00                | 受付・開会   | 8:30-9:00       | 受付・開会   |
| 9:00-9:30                | 基礎知識の習得 | 9:00-9:30       | 基礎知識の習得 |
| 9:30-10:00               | 基礎知識の習得 | 9:30-10:00      | 基礎知識の習得 |
| 10:00-10:30              | 基礎知識の習得 | 10:00-10:30     | 基礎知識の習得 |
| 10:30-11:00              | 基礎知識の習得 | 10:30-11:00     | 基礎知識の習得 |
| 11:00-11:30              | 基礎知識の習得 | 11:00-11:30     | 基礎知識の習得 |
| 11:30-12:00              | 基礎知識の習得 | 11:30-12:00     | 基礎知識の習得 |
| 12:00-12:30              | 基礎知識の習得 | 12:00-12:30     | 基礎知識の習得 |
| 12:30-13:00              | 基礎知識の習得 | 12:30-13:00     | 基礎知識の習得 |
| 13:00-13:30              | 基礎知識の習得 | 13:00-13:30     | 基礎知識の習得 |
| 13:30-14:00              | 基礎知識の習得 | 13:30-14:00     | 基礎知識の習得 |
| 14:00-14:30              | 基礎知識の習得 | 14:00-14:30     | 基礎知識の習得 |
| 14:30-15:00              | 基礎知識の習得 | 14:30-15:00     | 基礎知識の習得 |
| 15:00-15:30              | 基礎知識の習得 | 15:00-15:30     | 基礎知識の習得 |
| 15:30-16:00              | 基礎知識の習得 | 15:30-16:00     | 基礎知識の習得 |
| 16:00-16:30              | 基礎知識の習得 | 16:00-16:30     | 基礎知識の習得 |
| 16:30-17:00              | 基礎知識の習得 | 16:30-17:00     | 基礎知識の習得 |
| 17:00-17:30              | 基礎知識の習得 | 17:00-17:30     | 基礎知識の習得 |

2009/6/30



**感染制御に対して薬剤師として関与  
するために研鑽をつむことが必要！**

**感染制御認定薬剤師**

**感染制御専門薬剤師**

2009/6/30



## 感染制御認定薬剤師認定申請資格

以下の全てを満たす者は認定を申請することができる。

- ① 日本国の薬剤師免許を有し、薬剤師として優れた見識を備えていること。
- ② 薬剤師としての実務経験を5年以上有し、日本病院薬剤師会あるいは日本薬剤師会の会員であり、かつ、別に定める学会のいずれかの会員であること。
- ③ 日本病院薬剤師会生涯研修履修認定薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師、あるいは日本臨床薬理学会認定薬剤師であること。
- ④ 申請時において、**引き続いて3年以上**、施設内の感染対策委員会または**院内感染対策チームの一員**（院内感染対策チームと連携しての活動を含む）として感染制御活動に従事していること（病院長あるいは施設長等の証明が必要）。
- ⑤ 施設内において、感染制御に貢献した業務内容及び薬剤師としての**薬学的介入により実施した対策の内容を20例以上**報告できること。
- ⑥ 日本病院薬剤師会が認定する感染制御領域の講習会、及び別に定める学会が主催する**感染制御領域の講習会などを所定の単位（20時間、10単位）以上**履修していること。
- ⑦ 病院長あるいは施設長等の推薦があること。
- ⑧ 日本病院薬剤師会が行う感染制御認定薬剤師認定試験に合格していること。

2009/6/30



## 感染制御専門薬剤師認定申請資格

以下の全てを満たす者は認定を申請することができる。

- ① 申請時において、**感染制御認定薬剤師**あるいはICD制度協議会が認定する**インフェクションコントロールドクター**（以下「ICD」という。）の資格を有している者であり、かつ、ICD制度協議会に加盟している学会・研究会のいずれかの会員であること。
- ② 日本医療薬学会、日本薬学会、日本臨床薬理学会、日本TDM学会、ICD制度協議会に加盟している学会・研究会、日本薬剤師会学術大会、関連する国際学会あるいは日本病院薬剤師会ブロック学術大会において感染制御領域に関する**学会発表が3回以上**（うち、少なくとも1回は発表者）、複数査読制のある国際的あるいは全国的な学会誌・学術雑誌に感染制御領域に関する**学術論文が2編以上**（うち、少なくとも1編は筆頭著者）の全てを満たしていること。
- ③ 病院長あるいは施設長等の推薦があること。
- ④ 日本病院薬剤師会が行う感染制御専門薬剤師認定試験に合格していること。

2009/6/30



薬事日報2009年4月10日  
専門薬剤師に資格手当 岐阜大病院全国で始めて導入  
（権利者の都合により削除）

2009/6/30



2009/6/30

